2013年7月1日

各　　位

オリックス株式会社
（コード番号：8591）

Robeco Groep N.V.の株式の取得による子会社化の完了に関するお知らせ

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、2013年２月19日付「Robeco Groep N.V.の株式の取得による子会社化および当該株式取得の一部対価としての第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」（以下「2013年２月19日付プレスリリース」）にてお知らせいたしました Robeco Groep N.V.（以下「Robeco」）の子会社化を、本日完了いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．子会社化の完了について

当社は、2013年２月19日付にてCoöperatieve Centrale Raiffeisen-Boerenleenbank B.A.（以下「Rabobank」）との間で締結した、Rabobankが保有するRobecoの発行済株式総数の約90.0%にあたる4,084,023株（以下「本件株式」）に係る株式売買契約（その後の変更契約を含みます。）に基づき、本日、本件株式の取得（以下「本件株式取得」）を実行し（ただし、本件株式取得の取得価額総額のうち、2013年２月19日付プレスリリース記載の本件自己株式処分（以下「本件自己株式処分」）に対応する１億5,000万ユーロ（194億850万円。１ユーロ＝129.39円で換算。以下同じ。）につきましては、支払いを完了しておりません。本件自己株式処分につきましては、詳細が確定次第、速やかに開示いたします。）、Robecoを当社の連結子会社といたしました。

2013年２月19日付プレスリリースにおいて1,935,000,142ユーロと開示しておりました本件株式の取得価額は、2013年６月30日におけるRobecoの財務状況の予想値に応じて調整された結果、1,937,741,742ユーロ（250,724,403,997円）となりました。なお、アドバイザリー費用等については開示すべき金額変更はございません。

また、2013年２月19日付プレスリリースにおいて、本件株式取得の実行に先立ち、Robecoがその連結子会社であるRobeco Direct N.V.の全保有株式をRabobankに譲渡する予定である旨記載しておりましたが、当該株式譲渡に代えて、会社分割等の手法により、Robeco Direct N.V.の主要事業である銀行業務（これに要する資産および負債を含む。）を新設した法人（RDⅡB.V.）に移管承継させ、当該法人の全株式を2013年６月21日付でRabobankに譲渡いたしましたので、併せてお知らせいたします。

２．業績への影響について

本件株式取得による当社の平成 26 年３月期の業績への影響は、本年５月９日に公表いたしました平成 26 年３月期の連結業績目標に折り込み済であり、当該連結業績目標の変更はございません。

以　上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

オリックス株式会社　グループ広報部　渋谷・堀井　TEL：03-3435-3167